

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	利用者様のレベルに応じ、出来ることを職員が提案し、行って頂いているが、マンネリ化がみられる。	更にハリのある生活を送って頂くよう固定観念にとらわれず、コミュニケーションを図りながら利用者様の出来ること、やりたい事を見つけ、増やしていく	利用者様の出来ること、やりたい事を日々探求し、職員で情報を共有(一覧表にてチェック)。月に1回は物作り、食事、おやつ作りなどをみんなで楽しんで出来る日を作り、ゆっくり関わるようにする。大きな貼り絵など、みんなで取り組み仕上げて、達成感を味わっていただく。	10ヶ月
2	23	認知症の進行により、不安な表情や、落ち着かない様子が観られる。	利用者様を中心とした、不安のない生活、目配り、心配りをして、心に寄り添う。安心できる笑顔の出る生活の継続。	利用者様としっかり向き合っゆっくりコミュニケーションをとり、気持ちを聞き出し、日々楽しく過ごして頂けるよう支援する。利用者様の意向を記録に残し、職員で共有する。	10ヶ月
3	49	ホーム内での生活がほとんどであるため、入居者様のより良い刺激にして頂けるよう 外部の方との交流の場を提供したい。	人と人との交流を楽しんで頂く。	・外食の計画 ・南 北館を行き来して一緒にレクやおやつを楽しんで頂く。 ・行事によっては外部の方に来て頂き一緒に過ごす。 ・初めて 南北館の創立記念日に ご家族や近隣の方に声をかけ1年に1回大きな行事を行ってみようと計画を考えています。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。